

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日: 2026年3月31日

事業所名: 放課後等デイサービス オレンジスクール 溝ノ口教室

対象人数(保護者)44人 回答者数 19人 回収 43.2%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	18	1				当教室は部屋の広さからどうしても活動スペースが限られてしまいます。そのため、お子さまの間に職員を配置したり、お子様の座る位置を誘導したりして、お子様同士の接触がないように配慮しております。引き続き行ってまいります。
	②	職員の配置数は適切であると思いますか。	19					
	③	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	18			1		玄関スペースが狭く、段差があることが問題点かと思えます。お子様が順番に使えるような案内や声掛けをして怪我等が起らないように努めてまいります。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	19					

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な支援の提供	⑤	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	19					
	⑥	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	19					
	⑦	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	19					
	⑧	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	19					
	⑨	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	19					
	⑩	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	18			1		療育では月1に1回ずつ創作活動と療育活動を行っているので、季節を取り入れるなどして、様々な内容の活動を楽しむように努めてまいります。
	⑪	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	8	3	5	3		希望があれば実施してまいります。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑫ 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	19					
	⑬ 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	19					
	⑭ 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	10	3	2	4		希望があれば実施してまいります。
	⑮ 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	19					
	⑯ 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	19					
	⑰ 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	19					
	⑱ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	5	4	6		希望があれば実施してまいります。
	⑲ こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	17	1		1		送迎時などの対面、電話、LINEにて相談をお受けしております。毎月のおたよりでは相談窓口のQRコードを掲示しており、何かあった際にはすぐに対応できる体制を整えております。必要に応じてご利用いただけますと幸いです。
	⑳ こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	19					
	㉑ 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	18			1		
㉒ 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	19						

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の 対応	㉓	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	19					
	㉔	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	18			1		当教室では年に2回の避難訓練を実施しております。訓練後は記録やおたよりで訓練の様子をお伝えして、安心して利用できる教室作りに努めてまいります。
	㉕	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思えますか。	19					
	㉖	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思えますか。	17			2		事故等があった時には速やかに対応できるようにマニュアルや体制を整えております。
満足度	㉗	こどもは安心感をもって通所していますか。	19					
	㉘	こどもは通所を楽しみにしていますか。	19					
	㉙	事業所の支援に満足していますか。	19					

事業者における放課後等デイサービス自己評価表（公表）

実施日：令和8年2月20日

公表：令和8年3月31日

		事業所名		オレンジスクール 溝ノ口教室			
		チェック項目		はい	いいえ	工夫していると思う点	改善策
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・法令を遵守しています。 ・同時刻にいる児童同士が隣り合わないよう席の工夫をしています。 ・児童数が多い時間帯になると、療育スペースが狭いため、トラブルが起きやすい児童同士は近くにならないよう職員が間に入ったり、声掛けをしたりして配慮していきます。	今後も継続していきます。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・法令を遵守しています。 ・1対1の対応が必須の児童に対しては、毎回そのように対応できています。1対2で対応することがある児童に対しては、毎回1対2にならないよう、職員で相談をして担当を組んでいます。	今後も継続していきます。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・児童が分かりやすいように、教室のルールや物の置き場所などを貼り紙をしています。 ・トイレが広くバリアフリー化がされています。 ・玄関が狭く段差があるため、児童が入り出す際には職員が側に付き、声掛けをしながら衝突などの事故がないようにしています。	今後も継続していきます。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・毎日の清掃を行い、細かいところまで清潔に保つことができています。	今後も継続していきます。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・個別の部屋はありませんが、面談室を代用して対応することができています。 ・児童に応じて固定の席を作って、落ち着いた空間の中で安心できるように配慮しています。	面談室を利用する際には密室にならないように気を付けていきます。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・毎日朝礼と終礼を行い、業務の割り振りや明確化を行って、業務が円滑に回るようにしています。	今後も継続していきます。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・毎年行っており、問題点があれば職員で話し合い改善案を検討して実施しています。	今後も継続していきます。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・特別に時間を設けてはいませんが、気付いたことや思ったことはすぐに話せる雰囲気作りをして、随時意見交換ができています。	今後も継続していきます。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	実施していません。	必要に応じて実施していきます。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	会社内で研修を設けているだけでなく、興味がある外部の研修も受けることができています。	今後も継続していきます。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	適切に作成、公表ができています。	今後も継続していきます。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	保護者との面談だけでなく、学年が高い児童は本人とも面談を行い目標などの確認をして、ニーズに応じた計画を作成しています。	今後も継続していきます。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	児童ごとに担当者会議を行い、職員みんなで意見を出し合い検討することができています。	今後も継続していきます。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	支援計画が更新された際に職員間で共有して、それぞれ計画に沿った支援を進めることができています。非常勤職員にも担当児童の支援計画に触れながら引継ぎをおこなっています。児童状況を定期的に更新し、常勤と非常勤ともにすぐに確認できるようにしています。	今後も継続していきます。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	アセスメントシートを基に、面談を実施して児童の状態を保護者様に聞き取ったり、児童の日々の様子と照らし合わせて目標を立てたりしています。また、日常の中で児童の気になった様子を話し合う場を設けてアセスメントをしています。	今後も継続していきます。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	本人支援、家族支援、移行支援、地域支援どれも明確に設定することができています。	今後も継続していきます。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	創作活動、集団活動、地域活動では、チームで相談しながら内容の検討や決定を行っています。	今後も継続していきます。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	月に1回創作活動や地域活動を行い様々な活動を提供していたり、週に複数回利用する児童にはプリントを交互に提供したり、固定化しないように努めています。	今後も継続していきます。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	主に個別での活動を行い、創作活動や集団活動の際には小集団での活動を行っています。小集団が苦手な児童に対しては、職員がフォローしながら進めています。	今後も継続していきます。	

事業者における放課後等デイサービス自己評価表（公表）

実施日：令和8年2月20日

公表：令和8年3月31日

		事業所名		オレンジスクール 溝ノロ教室		
チェック項目		はい	いいえ	工夫していると思う点	改善策	
20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	毎日担当児童を分担しています。児童が多く利用する時間帯や特別な活動がある際は、誰がどのように動くのかを相談して連携を取ることができています。朝礼で打ち合わせをして役割分担を行っています。	今後も継続していきます。	
	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	終礼でその日の振り返りを行い、情報共有をして支援の検討をしています。	今後も継続していきます。	
	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	日々記録を取り、支援前には記録を見返して児童の様子の把握や支援の検討に繋がっています。	今後も継続していきます。	
	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	担当者会議で出た意見を参考にしながら、定期的にモニタリングと計画の見直しを行っています。更新前に課題を達成した場合は、相談をして教材変更等を適切に行っています。	今後も継続していきます。	
	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	取り入れることができています。	今後も継続していきます。	
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	学習では、児童にプリントを選択してもらったり、宿題や持参物を優先して取り組みたいという希望を受け入れたりしています。療育では、おもちゃはおもちゃ図書館から借りてきているものもあるので、月に1度入れ替えがあり、児童が自由に遊びを選択することができます。また、創作活動では作り方は決まっているもののアレンジがしやすい題材を選んで提供しています。	今後も継続していきます。	
	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	実施しておりません。	実施する場合には、児童発達管理責任者、児童の担当職員が参画します。	
	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	実施しておりません。	連携は学校連携くらいで、その他の機関と連携することはできていません。必要に応じて実施していきます。	
	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	保護者の希望に応じて学校連携を実施し、学校と状況共有や支援の検討を行っています。	今後も継続していきます。	
	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	オレンジスクールピコ溝ノロ教室（児童発達支援）に通っていた児童の情報は事前に共有してもらっています。	必要に応じて実施していきます。	
30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	該当児童がいないため、今年度は実施しておりません。	必要に応じて実施していきます。	
	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	児童発達支援センターに見学に来てもらい情報共有を行っています。	必要に応じて実施していきます。	
	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	要望が少ないため実施しておりません。	必要に応じて実施していきます。	
	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	実施しておりません。	必要に応じて実施していきます。	
	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	保護者とはHUGでの記録公開や、送り迎えの際のやりとり、LINEのやりとりで児童の様子の共有や要望の聞き取りを行っています。	今後も継続していきます。	
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	実施しておりません。	必要に応じて実施していきます。	
	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	契約時に説明を行っています。	今後も継続していきます。	
	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	契約時のアセスメントで詳しく聞き取りをし、その後も個別支援計画の更新などで定期的な機会を設けています。	今後も継続していきます。	
	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	面談時に説明をして同意を得ています。	今後も継続していきます。	
	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	送迎時や面談時に保護者の相談に対応しています。相談があった際には職員間で共有し、教室でできることを検討、必要な助言を行っています。	今後も継続していきます。	
40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	実施しておりません。	必要に応じて実施していきます。	
	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	苦情受付窓口を設置しており、苦情があった際にはすぐに対策を検討しています。	必要に応じて実施していきます。	
	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	教室のHPでブログの公開や、Googleマイビジネスの投稿、おたよりの発行を行い、教室での活動を発信しています。	今後も継続していきます。	

事業者における放課後等デイサービス自己評価表（公表）

実施日：令和8年2月20日

公表：令和8年3月31日

	チェック項目	事業所名		工夫していると思う点	改善策
		はい	いいえ		
	43 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	研修では教室内で気を付けることを話し合ったのち、日々個人情報保護に努めています。	今後も継続していきます。
	44 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	それぞれに伝わりやすい方法を検討し、実践しています。最近が必要な児童に対してイラストカードを用いた支援を行っています。	今後も継続していきます。
	45 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域活動ではゴミ拾いを行い、地域に貢献することができました。	今後も継続していきます。
非常時等の対応	46 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	マニュアルの策定、訓練、職員への周知ができています。家族へは災害時の対応について周知しています。	今後も継続していきます。
	47 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	年に1回BCPの見直し、年に2回児童も参加する避難訓練を行っています。	今後も継続していきます。
	48 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	アレルギー・てんかん確認票を用いて、状況の把握に努めています。	今後も継続していきます。
	49 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	児童への食事提供は行っていませんが、アレルギーを持っている児童について把握しています。	今後も継続していきます。
	50 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	安全管理計画を立て、月に1回机上訓練や点検を行い安全管理に努めています。	今後も継続していきます。
	51 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	安全計画に基づいて、必要なことがあれば児童や保護者への周知を行っています。	今後も継続していきます。
	52 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	毎日ヒヤリハットを記録に残し、危険性がある場合は対策を職員で検討、実践しています。	今後も継続していきます。
	53 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	年に1回の研修と、年に2回のセルフチェックを行い、防止に努めています。年に数回児童についての支援方法の相談等を話し合う場を設けて、児童理解にも努めています。	今後も継続していきます。
54 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	身体拘束が起こり得る児童をリストアップし、それぞれに合った対応や未然に防ぐための方法を検討、実践しています。保護者への周知もしています。	今後も継続していきます。	

事業所における自己評価総括表

事業所名	オレンジスクール 溝ノ口教室		
保護者評価実施期間	2026年 1 月 20 日 ~	2026年 1 月 31 日	
保護者評価有効回答数	対象数 44 家庭	・	回答数 19 家庭
従業者評価実施期間	2026年 2 月 20 日 ~	2026年 2 月 20 日	
従業者評価有効回答数	対象数 6 名	・	回答数 6 名
事業者向け自己評価表作成日	2026年 3 月 5 日		

分析結果

	事業所の強み より強化・充実を図ることができる	工夫・意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童の理解について、個々に合わせた活動ができている。	<ul style="list-style-type: none"> ・基本には個別の活動となっており、それぞれの得意不得意に合わせて支援を行っています。また、創作活動や集団活動を行う際にはお子様の気持ちを尊重しつつ、無理に活動には誘わず個々で対応をしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・創作活動や集団活動では、個々の対応をしつつ、活動に慣れもらえるようにお子様の興味関心に合わせて声掛けや活動の設定をしております。
2	清潔で心地よく過ごせる環境作りができている。	<ul style="list-style-type: none"> ・日々掃除を丁寧に行うだけでなく、冷暖房や加湿器の掃除をこまめに行っています。また、消しゴムのかす等をお子様自身でも掃除ができるように、道具の準備や声掛けをして促しています。 ・安心して通っていただくために、雑談などを通して心地よい雰囲気作りに努めています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・当教室は部屋が狭いためどうしても活動スペースが限られてしまうこともあります。お子さまの間に職員を配置したり、お子様の座る位置を誘導したりと工夫しながら活動を進めてまいります。
3	職員同士の連携が取れている。	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日朝礼と終礼を行い、業務の割り振りや共有事項の確認をすることで、職員同士で情報共有ができています。 ・特別に時間を設けてはいませんが、気付いたことや思ったことはすぐに話せる雰囲気作りをして、随時意見交換ができています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童表を作り児童への支援内容や配慮事項を共有しているのですが、さらに詳しく明記して常勤非常勤ともに同じ支援ができるよう情報共有を強化してまいります。

	事業所の弱み 事業所の課題や改善点	課題の要因等	改善の取組や工夫が必要な点等
1	関係機関との連携や情報共有の機会が少ない。	<ul style="list-style-type: none"> ・連携は学校連携などにとどまっています。 ・こちらから連携を働きかけることがなく、受け身になってしまっています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実習生の受け入れを行うことができたので、今後も依頼があった場合には積極的に受け入れていきたいです。 ・要望があれば学校連携を積極的に行い、接点を増やしていきます。 ・地域活動での地域とのかかわりを大切にしていきます。
2	バリアフリーに対応できていない箇所がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・玄関が狭く段差があるので、児童の出入りの際に注意が必要です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・玄関が狭く段差があるため、児童が出入りする際には職員が側に付き、声掛けをしながら衝突などの事故がないようにしています。

自己評価を実施しての感想

アンケートへのご協力ありがとうございました。
『安心感をもって通所している』、『通所を楽しみにしている』、『支援に満足している』というご意見を多くいただき、大変嬉しく思っております。
回答の内容を踏まえ、お子様や保護者様のニーズに合った支援を引き続き行っていけるよう、より一層努めてまいります。
協力のほどよろしくお願いいたします。